

任脈 会陰（0問）

第1回～第29回 はき国試

任脈 曲骨（1問）

第1回～第29回 はき国試

はき 7-120 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 水分は神闕の上方5分を取る。
2. 太乙は天枢の上方3寸を取る。
3. 横骨は曲骨の外方5分を取る。
4. 日月は期門の下方1寸を取る。

任脈 中極（7問）

第1回～第29回 はき国試

はき 1-119 募穴のうち第10胸神経の支配領域に存在するのはどれか。

1. 巨 闕
2. 天 枢
3. 膻 中
4. 中 極

はき 6-119 手の太陽小腸経の募穴はどれか。

1. 中 腕
2. 石 門
3. 関 元
4. 中 極

はき 8-116 経穴で同じ高さにあるのはどれか。

1. 上 腕 —— 梁 門
2. 水 分 —— 商 曲
3. 中 極 —— 大 赫
4. 関 元 —— 大 巨

はき 9-118 同じ高さにある経穴はどれか。

1. 脊 中 —— 脾 俞
2. 懸 枢 —— 胃 俞
3. 神 闕 —— 腹 結
4. 中 極 —— 横 骨

はき 11-129 選穴法則における要穴を応用した配穴法と経穴との組合せで正しいのはどれか。

1. 原絡配穴 - 丘 墟・外 丘
2. 原合配穴 - 衝 陽・豊 隆
3. 俞募配穴 - 肝 俞・期 門
4. 募合配穴 - 中 極・湧 泉

はき 24-112 奇穴の取穴と主治の組合せで正しいのはどれか。

1. 百会の前左右の各1寸 —— 胃 炎
2. 翳風の後方約1寸 —— 齒根炎
3. 足三里の下方約2寸 —— 胆嚢炎
4. 中極の外方3寸 —— 膀胱炎

はき 29-156 「24歳の女性。月経開始から2日間ほど月経痛が激しく、吐き気がある。腰痛もあるが、特に下腹部痛が強く憂うつになる。不正性器出血や月経周期の異常はなく、器質的な障害もない。」

痛みの原因となっている器官名と同名の 穴に刺鍼する場合、その取り方として正しいのはどれか。

1. 関元の外方5分
2. 関元の外方2寸
3. 中極の外方2寸
4. 中極の外方3寸

任脈 関元 (12 問)

第 1 回～第 29 回 はき国試

はき 1-112 俞穴と募穴との組合せで正しいのはどれか。

1. 肝 俞 - 巨 闕
2. 脾 俞 - 章 門
3. 胆 俞 - 関 元
4. 胃 俞 - 天 枢

はき 1-115 取穴法で正しいのはどれか。

1. 関元は臍の下方2寸に取る。
2. 巨闕は臍の上方6寸に取る。
3. 日月は第9肋軟骨付着部の下際を取る。
4. 京門は第11肋骨前端下際を取る。

はき 4-114 兪穴と募穴の組合せで誤っているのはどれか。

1. 小腸兪 — 関元
2. 胃兪 — 天枢
3. 心兪 — 巨闕
4. 厥陰兪 — 膻中

はき 4-121 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 命門は第3-4腰椎棘突起間を取る。
2. 腎兪は第1-2腰椎棘突起間の外方1寸5分を取る。
3. 関元は神闕の下2寸に取る。
4. 復溜は太溪の上2寸でアキレス腱前縁に取る。

はき 6-119 手の太陽小腸経の募穴はどれか。

1. 中腕
2. 石門
3. 関元
4. 中極

はき 8-116 経穴で同じ高さにあるのはどれか。

1. 上腕 — 梁門
2. 水分 — 商曲
3. 中極 — 大赫
4. 関元 — 大巨

はき 12-117 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 腹結は大横の下2寸3分を取る。
2. 归来は天枢の下4寸に取る。
3. 大赫は盲兪の下3寸に取る。
4. 関元は神闕の下2寸に取る。

はき 17-109 2 穴の間隔が 2 寸になる組合せはどれか。

1. 足三里 — 上巨虚
2. 関元 — 石門
3. 陽輔 — 懸鐘
4. 郄門 — 間使

はき 20-108 関門と同じ高さにと穴する経穴はどれか。

1. 関元
2. 下腕
3. 腹哀
4. 陰都

はき 24-118 機能性月経困難症の患者の治療でデルマトームを考慮して選穴する場合、適切でないのはどれか。

1. 関元
2. 脾俞
3. 三焦俞
4. 大腸俞

はき 25-97 脈診で左手関上「浮」に配当される臓腑の募穴はどれか。

1. 日月
2. 関元
3. 章門
4. 石門

はき 29-156 「24 歳の女性。月経開始から 2 日間ほど月経痛が激しく、吐き気がある。腰痛もあるが、特に下腹部痛が強く憂うつになる。不正性器出血や月経周期の異常はなく、器質的な障害もない。」

痛みの原因となっている器官名と同名の穴に刺鍼する場合、その取り方として正しいのはどれか。

1. 関元の外方 5 分
2. 関元の外方 2 寸
3. 中極の外方 2 寸
4. 中極の外方 3 寸

はき 4-122 同じ高さに並ぶ経穴はどれか。

1. 身柱 —— 風門
2. 筋縮 —— 脾俞
3. 中腕 —— 関門
4. 石門 —— 大巨

はき 5-115 俞穴と募穴との組合せで正しいのはどれか。

1. 肺俞 — 期門
2. 肝俞 — 石門
3. 胆俞 — 京門
4. 脾俞 — 章門

はき 6-119 手の太陽小腸経の募穴はどれか。

1. 中腕
2. 石門
3. 関元
4. 中極

はき 17-109 2穴の間隔が2寸になる組合せはどれか。

1. 足三里 — 上巨虚
2. 関元 — 石門
3. 陽輔 — 懸鐘
4. 郄門 — 間使

はき 17-113 臍の上3寸の高さにない経穴はどれか。

1. 関門
2. 建里
3. 腹哀
4. 石門

はき 23-116 次の文で示す患者の病証に対し、募穴を用いて治療を行う際、最も適切なのはどれか。

「43歳の女性。子育てと仕事の両立で倦怠感と下腿のだるさが常にある。顔色は黄色で艶がなく、下痢をしやすい。舌質は淡、脈は虚。」

1. 期門
2. 章門
3. 京門
4. 石門

はき 25-97 脈診で左手関上「浮」に配当される臓腑の募穴はどれか。

1. 日月
2. 関元
3. 章門
4. 石門

任脈 氣海（0問）	第1回～第29回 はき国試
-----------	---------------

任脈 陰交（0問）	第1回～第29回 はき国試
-----------	---------------

任脈 神闕（11問）	第1回～第29回 はき国試
------------	---------------

はき 2-123 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 光明は外果上方5寸に取る。
2. 水分は神闕の上1寸5分に取る。
3. 至陽は第8～第9胸椎棘突起間を取る。
4. 地機は内果の上6寸に取る。

はき 3-118 取穴法について正しい記述はどれか。

1. 身柱は第2胸椎棘突起下を取る。
2. 中腕は神闕穴の下4寸に取る。
3. 次髎は第2後仙骨孔部を取る。
4. 太溪は外果の直下1寸に取る。

はき 4-121 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 命門は第 3-4 腰椎棘突起間を取る。
2. 腎兪は第 1-2 腰椎棘突起間の外方 1 寸 5 分を取る。
3. 関元は神闕の下 2 寸を取る。
4. 復溜は太溪の上 2 寸でアキレス腱前縁を取る。

はき 7-116 神闕穴の外方 3 寸 5 分を通る経絡はどれか。

1. 足の少陽胆経
2. 足の太陰脾経
3. 足の陽明胃経
4. 足の少陰腎経

はき 7-120 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 水分は神闕の上方 5 分を取る。
2. 太乙は天枢の上方 3 寸を取る。
3. 横骨は曲骨の外方 5 分を取る。
4. 日月は期門の下方 1 寸を取る。

はき 8-118 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 手三里は曲池の下方 3 寸を取る。
2. 外関は陽池の上方 4 寸を取る。
3. 築賓は太谿の上方 5 寸を取る。
4. 下腕は神闕の上方 3 寸を取る。

はき 9-118 同じ高さにある経穴はどれか。

1. 脊 中 —— 脾 兪
2. 懸 枢 —— 胃 兪
3. 神 闕 —— 腹 結
4. 中 極 —— 横 骨

はき 10-119 取穴法で誤っているのはどれか。

1. 腹哀は大横の上方 3 寸を取る。
2. 不容は天枢の上方 5 寸を取る。
3. 幽門は胃兪の上方 6 寸を取る。
4. 鳩尾は神闕の上方 7 寸を取る。

はき 12-117 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 腹結は大横の下 2 寸 3 分取る。
2. 归来は天枢の下 4 寸取る。
3. 大赫は盲兪の下 3 寸取る。
4. 関元は神闕の下 2 寸取る。

はき 17-118 任脈の絡穴の部位はどれか。

1. オトガイ唇溝の正中
2. 神闕の下 1 寸
3. 胸骨体下端の下 1 寸
4. 会陰部の中央

はき 18-108 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 水分は神闕の上方 2 寸取る。
2. 商曲は盲兪の上方 1 寸取る。
3. 缺盆は鎖骨上際陥凹部、乳頭線上に取る。
4. 胸郷は紫宮の外方 6 寸、第 2 肋間取る。

任脈 水分（6問）

第 1 回～第 29 回 はき国試

はき 2-123 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 光明は外果上方 5 寸取る。
2. 水分は神闕の上 1 寸 5 分取る。
3. 至陽は第 8-第 9 胸椎棘突起間取る。
4. 地機は内果の上 6 寸取る。

はき 3-119 同じ高さにある経穴はどれか。

1. 気 穴 —— 大 巨
2. 盲 兪 —— 水 分
3. 商 曲 —— 太 乙
4. 大 赫 —— 気 衝

はき 6-120 腹哀穴と同じ高さにある経穴はどれか。

1. 巨 闕
2. 中 脘
3. 建 里
4. 水 分

はき 7-120 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 水分は神闕の上方5分を取る。
2. 太乙は天枢の上方3寸を取る。
3. 横骨は曲骨の外方5分を取る。
4. 日月は期門の下方1寸を取る。

はき 8-116 経穴で同じ高さにあるのはどれか。

1. 上腕 —— 梁門
2. 水分 —— 商曲
3. 中極 —— 大赫
4. 関元 —— 大巨

はき 18-108 取穴法で正しい記述はどれか

1. 水分は神闕の上方2寸を取る。
2. 商曲は盲兪の上方1寸を取る。
3. 缺盆は鎖骨上際陥凹部、乳頭線上を取る。
4. 胸郷は紫宮の外方6寸、第2肋間を取る。

任脈 下腕（4問）

第1回～第29回 はき国試

はき 1-114 取穴法で正しいのはどれか。

1. 曲垣は肩甲棘内端の下際を取る。
2. 大横は臍の外方4寸を取る。（旧取穴：外方3寸5分）
3. 意舎は第10-11胸椎棘突起間の外方3寸を取る。
4. 中注は下腕の外方5分で盲兪の上方2寸を取る。

はき 8-118 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 手三里は曲池の下方3寸を取る。
2. 外関は陽池の上方4寸を取る。
3. 築賓は太谿の上方5寸を取る。
4. 下腕は神闕の上方3寸を取る。

はき 16-119 腹証とその局所への治療穴との組合せで誤っているのはどれか。

1. 心下痞硬 — 巨闕
2. 胸脇苦満 — 期門
3. 腹裏拘急 — 天枢
4. 小腹不仁 — 下腕

はき 20-108 関門と同じ高さに取穴する経穴はどれか。

1. 関元
2. 下腕
3. 腹哀
4. 陰都

任脈 建里（5問）

第1回～第29回 はき国試

はき 6-120 腹哀穴と同じ高さにある経穴はどれか。

1. 巨闕
2. 中腕
3. 建里
4. 水分

はき 17-113 臍の上3寸の高さにない経穴はどれか。

1. 関門
2. 建里
3. 腹哀
4. 石門

はき 20-140 「38歳の女性。3年前に全身性硬化症と診断され、皮膚の硬化がみられる。レイノー現象の改善を目的に鍼治療を行うことになった。」レイノー現象の改善を目的とした局所への治療穴として適切なのはどれか。

1. 血海
2. 中渚
3. 正営
4. 建里

はき 22-110 骨度が最も短いのはどれか。

1. 大陵から間使
2. 建里から腹哀
3. 外果尖から懸鍾
4. 前髪際から承光

はき 23-104 経穴間の組合せで最も長いのはどれか。

1. 大腸経の下合穴 —— 条口
2. 脾経の郄穴 —— 漏谷
3. 大腸経の土穴 —— 手三里
4. 三焦の募穴 —— 建里

はき 2-112 要穴について正しい記述はどれか。

1. 中腕は足の陽明胃経の募穴である。
2. 臑中は手の厥陰心包経の郄穴である。
3. 委中は足の太陽膀胱経の榮穴である。
4. 陰陵泉は足の太陰脾経の絡穴である。

はき 3-115 八会穴で合穴はどれか。

1. 曲池
2. 太淵
3. 中腕
4. 陽陵泉

はき 3-118 取穴法について正しい記述はどれか。

1. 身柱は第2胸椎棘突起下を取る。
2. 中腕は神闕穴の下4寸を取る。
3. 次髎は第2後仙骨孔部を取る。
4. 太溪は外果の直下1寸を取る。

はき 4-122 同じ高さに並ぶ経穴はどれか。

1. 身柱 —— 風門
2. 筋縮 —— 脾俞
3. 中腕 —— 関門
4. 石門 —— 大巨

はき 5-135 急性胃炎の患者に対し脊髄分節を考慮して刺鍼する場合、適切でない経穴はどれか。

1. 鳩尾
2. 梁門
3. 中腕
4. 腹結

はき 6-119 手の太陽小腸経の募穴はどれか。

1. 中腕
2. 石門
3. 関元
4. 中極

はき 6-120 腹哀穴と同じ高さにある経穴はどれか。

1. 巨 闕
2. 中 脘
3. 建 里
4. 水 分

はき 7-117 八会と経穴との組合せで正しいのはどれか。

1. 臟 会 — 中 脘
2. 腑 会 — 章 門
3. 筋 会 — 陽陵泉
4. 血 会 — 大 杼

はき 8-115 中脘穴について誤っているのはどれか。

1. 任脈に属する。
2. 臍上4寸に取る。
3. 脾経の募穴である。
4. 腑会である。

はき 12-118 経穴間の距離で誤っている記述はどれか。

1. 百会と上星との間は3寸である。
2. 飛揚と跗陽との間は4寸である。
3. 郄門と内関との間は3寸である。
4. 中脘と鳩尾との間は3寸である。

はき 12-122 八会穴の組合せで正しいのはどれか。

1. 脈 会 ——— 陽陵泉
2. 臟 会 ——— 中 脘
3. 氣 会 ——— 懸 鐘 (絶 骨)
4. 骨 会 ——— 大 杼

はき 14-131 胃腸疾患に対し、身体部位に基づく配穴法と経穴との組み合わせで誤っているのはどれか。

1. 同経配穴 — 天 枢・太 白
2. 前後配穴 — 中 脘・胃 兪
3. 表裏配穴 — 足三里・公 孫
4. 上下配穴 — 内 関・足三里

はき21-119 次の文で示す患者に八会穴を用いて治療する場合、適切なのはどれか。

「51歳の女性。6か月前から上腕外側に刺すような痛みが発症。舌診では舌下静脈怒張、腹診では小腹急結がみられる。脈は細瀦。」

1. 太 淵
2. 臈 中
3. 膈 兪
4. 中 腕

はき 24-148 中腕への鍼刺激で胃運動が抑制される機序に関与するのはどれか。

1. 下腹神経
2. 大内臓神経
3. 骨盤神経
4. 迷走神経

はき 27-123 次の文で示す患者の病証に対し、募穴を用いて施術をする際、最も適切な組合せはどれか。

「27歳の女性。精神的ストレスにより便秘と下痢を繰り返している。腹痛は排便により軽減する。痩せ型で腹鳴もみられることがある。」

1. 期 門 —— 章 門
2. 日 月 —— 期 門
3. 中 腕 —— 章 門
4. 京 門 —— 章 門

任脈 上腕（1問）

第1回～第29回 はき国試

はき 8-116 経穴で同じ高さにあるのはどれか。

1. 上 腕 —— 梁 門
2. 水 分 —— 商 曲
3. 中 極 —— 大 赫
4. 関 元 —— 大 巨

任脈 巨闕（7問）

第1回～第29回 はき国試

はき 1-112 兪穴と募穴との組合せで正しいのはどれか。

1. 肝 兪 —— 巨 闕
2. 脾 兪 —— 章 門
3. 胆 兪 —— 関 元
4. 胃 兪 —— 天 枢

はき 1-115 取穴法で正しいのはどれか。

1. 関元は臍の下方2寸に取る。
2. 巨闕は臍の上方6寸に取る。
3. 日月は第9肋軟骨付着部の下際を取る。
4. 京門は第11肋骨前端下際を取る。

はき 1-119 募穴のうち第10胸神経の支配領域に存在するのはどれか。

1. 巨闕
2. 天枢
3. 膻中
4. 中極

はき 4-114 兪穴と募穴の組合せで誤っているのはどれか。

1. 小腸兪 — 関元
2. 胃兪 — 天枢
3. 心兪 — 巨闕
4. 厥陰兪 — 膻中

はき 6-120 腹哀穴と同じ高さにある経穴はどれか。

1. 巨闕
2. 中脘
3. 建里
4. 水分

はき 16-119 腹証とその局所への治療穴との組合せで誤っているのはどれか。

1. 心下痞硬 — 巨闕
2. 胸脇苦満 — 期門
3. 腹裏拘急 — 天枢
4. 小腹不仁 — 下脘

はき 21-115 自経にある募穴はどれか。

1. 期門
2. 巨闕
3. 天枢
4. 章門

はき 5-135 急性胃炎の患者に対し脊髄分節を考慮して刺鍼する場合、適切でない経穴はどれか。

1. 鳩尾
2. 梁門
3. 中脘
4. 腹結

はき 10-119 取穴法で誤っているのはどれか。

1. 腹哀は大横の上方3寸に取る。
2. 不容は天枢の上方5寸に取る。
3. 幽門は胃脘の上方6寸に取る。
4. 鳩尾は神闕の上方7寸に取る。

はき 12-118 経穴間の距離で誤っている記述はどれか。

1. 百会と上星との間は3寸である。
2. 飛揚と跗陽との間は4寸である。
3. 郄門と内関との間は3寸である。
4. 中脘と鳩尾との間は3寸である。

はき 26-93 すべての絡脈に瘀血があるときに用いるのはどれか。

1. 鳩尾
2. 長強
3. 大包
4. 蠡溝

はき 1-119 募穴のうち第10胸神経の支配領域に存在するのはどれか。

1. 巨闕
2. 天枢
3. 膻中
4. 中極

はき 1-136 小児気管支喘息に対する鍼灸治療で適切なのはどれか。

1. 喘息発作中はまず天突に刺鍼する。
2. 六十九難によれば肺経では太淵を用いる。
3. 体性内臓反射理論によればT h 5-T h 7の脊髄分節上の経穴を刺激する。
4. 募穴を用いる場合は膻中を用いる。

はき 2-112 要穴について正しい記述はどれか。

1. 中脘は足の陽明胃経の募穴である。
2. 膻中は手の厥陰心包経の郄穴である。
3. 委中は足の太陽膀胱経の榮穴である。
4. 陰陵泉は足の太陰脾経の絡穴である。

はき 4-114 兪穴と募穴の組合せで誤っているのはどれか。

1. 小腸兪 — 関元
2. 胃兪 — 天枢
3. 心兪 — 巨闕
4. 厥陰兪 — 膻中

はき 6-140 高齢者の肺気腫に対する鍼施術で気胸を起こさないよう注意しなければならない経穴はどれか。

1. 定喘
2. 天突
3. 膏肓
4. 膻中

はき 8-124 八会穴に属さない経穴はどれか。

1. 三陰交
2. 膈兪
3. 膻中
4. 懸鐘（絶骨）

はき 11-137 鍼施術で気胸を起こさないよう注意しなければならない経穴はどれか。

1. 身柱
2. 魄戶
3. 膻中
4. 三焦兪

はき 13-122 膻中について誤っているのはどれか。

1. 気の会穴である。
2. 奇経に所属する。
3. 両乳頭間にある。
4. 心の募穴である。

はき 13-129 過多月経の治療穴で八会穴を用いる場合、適切なのはどれか。

1. 膻中
2. 膈俞
3. 大杼
4. 懸鐘

はき 19-126 骨にあいている孔に気づかず膻中穴へ深く直刺した場合、損傷の可能性の最も高い器官はどれか。

1. 肺
2. 大動脈弓
3. 気管支
4. 心臓

はき 21-119 次の文で示す患者に八会穴を用いて治療する場合、適切なのはどれか。

「51歳の女性。6か月前から上腕外側に刺すような痛みが発症。舌診では舌下静脈怒脹、腹診では小腹急結がみられる。脈は細瀦。」

1. 太淵
2. 膻中
3. 膈俞
4. 中腕

はき 24-140 「28歳の女性。第一子を出産したが、乳房の張り感はなく、母乳の出が悪い。産後の疲労感はある。なお、出産時には出血量が多かった。顔色はくすんだ黄色、舌質は淡白、脈は虚細。」

本症例の乳汁分泌を促すために頻用されている経穴はどれか。

1. 地機
2. 至陰
3. 膻中
4. 関衝

はき 28-107 胸背部の打診法で清音が聴取される部位に位置する経穴はどれか。

1. 膻中
2. 屋翳
3. 中府
4. 章門

はき 29-141 次の文で示す患者に対し、八会穴を用いて治療を行う場合、膈兪とともに選穴するのはどれか。

「47歳の女性。2か月前からめまいがあり、頭部MRI検査では異常はなかった。疲れやすく、風邪を引きやすい。爪の色が薄く、経血量の減少がある。舌は淡、脈は弱を認める。」

1. 大杼
2. 膻中
3. 陽陵泉
4. 懸鐘

任脈 玉堂（1問）	第1回～第29回 はき国試
-----------	---------------

はき 22-113 玉堂と同じ高さにあるのはどれか。

1. 神封
2. 乳根
3. 靈墟
4. 庫房

任脈 華蓋（0問）	第1回～第29回 はき国試
-----------	---------------

任脈 璇璣（0問）	第1回～第29回 はき国試
-----------	---------------

任脈 天突（3問）	第1回～第29回 はき国試
-----------	---------------

はき 1-136 小児気管支喘息に対する鍼灸治療で適切なのはどれか。

1. 喘息発作中はまず天突に刺鍼する。
2. 六十九難によれば肺経では太淵を用いる。
3. 体性内臓反射理論によればTh5-Th7の脊髄分節上の経穴を刺激する。
4. 募穴を用いる場合は膻中を用いる。

はき 6-140 高齢者の肺気腫に対する鍼施術で気胸を起こさないよう注意しなければならない経穴はどれか。

1. 定 喘
2. 天 突
3. 膏 肓
4. 膻 中

はき 26-105 経穴とその部位を支配している神経の組合せで正しいのはどれか。

1. 天 牖 ————— 大後頭神経
2. 天 窓 ————— 大耳介神経
3. 天 突 ————— 頸横神経
4. 欠 盆 ————— 鎖骨下神経

任脈 廉泉（1問）

第1回～第29回 はき国試

はき 20-110 取穴法で舌骨を指標とする経穴はどれか。

1. 水 突
2. 天 窓
3. 人 迎
4. 廉 泉

任脈 承漿（1問）

第1回～第29回 はき国試

はき 28-105 三叉神経第2枝の領域にある経穴はどれか。

1. 素 髎
 2. 兌 端
 3. 承 漿
 4. 下 関
-

任脈 会陰（0問）

第1回～第29回 はき国試

任脈 曲骨（1問）

第1回～第29回 はき国試

はき 7-120 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 水分は神闕の上方5分を取る。
2. 太乙は天枢の上方3寸を取る。
3. 横骨は曲骨の外方5分を取る。
4. 日月は期門の下方1寸を取る。

任脈 中極（7問）

第1回～第29回 はき国試

はき 1-119 募穴のうち第10胸神経の支配領域に存在するのはどれか。

1. 巨闕
2. 天枢
3. 膻中
4. 中極

はき 6-119 手の太陽小腸経の募穴はどれか。

1. 中腕
2. 石門
3. 関元
4. 中極

はき 8-116 経穴で同じ高さにあるのはどれか。

1. 上腕 —— 梁門
2. 水分 —— 商曲
3. 中極 —— 大赫
4. 関元 —— 大巨

はき 9-118 同じ高さにある経穴はどれか。

1. 脊 中 —— 脾 俞
2. 懸 枢 —— 胃 俞
3. 神 闕 —— 腹 結
4. 中 極 —— 横 骨

はき 11-129 選穴法則における要穴を応用した配穴法と経穴との組合せで正しいのはどれか。

1. 原絡配穴 - 丘 墟・外 丘
2. 原合配穴 - 衝 陽・豊 隆
3. 俞募配穴 - 肝 俞・期 門
4. 募合配穴 - 中 極・湧 泉

はき 24-112 奇穴の取穴と主治の組合せで正しいのはどれか。

1. 百会の前左右の各1寸 —— 胃 炎
2. 翳風の後方約1寸 —— 齒根炎
3. 足三里の下方約2寸 —— 胆嚢炎
4. 中極の外方3寸 —— 膀胱炎

はき 29-156 「24歳の女性。月経開始から2日間ほど月経痛が激しく、吐き気がある。腰痛もあるが、特に下腹部痛が強く憂うつになる。不正性器出血や月経周期の異常はなく、器質的な障害もない。」

痛みの原因となっている器官名と同名の穴に刺鍼する場合、その取り方として正しいのはどれか。

1. 関元の外方5分
2. 関元の外方2寸
3. 中極の外方2寸
4. 中極の外方3寸

任脈 関元 (12問)

第1回～第29回 はき国試

はき 1-112 俞穴と募穴との組合せで正しいのはどれか。

1. 肝 俞 - 巨 闕
2. 脾 俞 - 章 門
3. 胆 俞 - 関 元
4. 胃 俞 - 天 枢

はき 1-115 取穴法で正しいのはどれか。

1. 関元は臍の下方2寸に取る。
2. 巨闕は臍の上方6寸に取る。
3. 日月は第9肋軟骨付着部の下際にする。
4. 京門は第11肋骨前端下際にする。

はき 4-114 兪穴と募穴の組合せで誤っているのはどれか。

1. 小腸兪 — 関元
2. 胃兪 — 天枢
3. 心兪 — 巨闕
4. 厥陰兪 — 膻中

はき 4-121 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 命門は第3-4腰椎棘突起間に取る。
2. 腎兪は第1-2腰椎棘突起間の外方1寸5分にする。
3. 関元は神闕の下2寸にする。
4. 復溜は太溪の上2寸でアキレス腱前縁にする。

はき 6-119 手の太陽小腸経の募穴はどれか。

1. 中腕
2. 石門
3. 関元
4. 中極

はき 8-116 経穴で同じ高さにあるのはどれか。

1. 上腕 — 梁門
2. 水分 — 商曲
3. 中極 — 大赫
4. 関元 — 大巨

はき 12-117 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 腹結は大横の下2寸3分にする。
2. 归来は天枢の下4寸にする。
3. 大赫は盲兪の下3寸にする。
4. 関元は神闕の下2寸にする。

はき 17-109 2 穴の間隔が 2 寸になる組合せはどれか。

1. 足三里 — 上巨虚
2. 関元 — 石門
3. 陽輔 — 懸鐘
4. 郄門 — 間使

はき 20-108 関門と同じ高さにと穴する経穴はどれか。

1. 関元
2. 下腕
3. 腹哀
4. 陰都

はき 24-118 機能性月経困難症の患者の治療でデルマトームを考慮して選穴する場合、適切でないのはどれか。

1. 関元
2. 脾俞
3. 三焦俞
4. 大腸俞

はき 25-97 脈診で左手関上「浮」に配当される臓腑の募穴はどれか。

1. 日月
2. 関元
3. 章門
4. 石門

はき 29-156 「24 歳の女性。月経開始から 2 日間ほど月経痛が激しく、吐き気がある。腰痛もあるが、特に下腹部痛が強く憂うつになる。不正性器出血や月経周期の異常はなく、器質的な障害もない。」

痛みの原因となっている器官名と同名の穴に刺鍼する場合、その取り方として正しいのはどれか。

1. 関元の外方 5 分
2. 関元の外方 2 寸
3. 中極の外方 2 寸
4. 中極の外方 3 寸

はき 4-122 同じ高さに並ぶ経穴はどれか。

1. 身 柱 —— 風 門
2. 筋 縮 —— 脾 俞
3. 中 腕 —— 関 門
4. 石 門 —— 大 巨

はき 5-115 俞穴と募穴との組合せで正しいのはどれか。

1. 肺 俞 — 期 門
2. 肝 俞 — 石 門
3. 胆 俞 — 京 門
4. 脾 俞 — 章 門

はき 6-119 手の太陽小腸経の募穴はどれか。

1. 中 腕
2. 石 門
3. 関 元
4. 中 極

はき 17-109 2穴の間隔が2寸になる組合せはどれか。

1. 足三里 — 上巨虚
2. 関 元 — 石 門
3. 陽 輔 — 懸 鐘
4. 郄 門 — 間 使

はき 17-113 臍の上3寸の高さにない経穴はどれか。

1. 関 門
2. 建 里
3. 腹 哀
4. 石 門

はき 23-116 次の文で示す患者の病証に対し、募穴を用いて治療を行う際、最も適切なのはどれか。

「43歳の女性。子育てと仕事の両立で倦怠感と下腿のだるさが常にある。顔色は黄色で艶がなく、下痢をしやすい。舌質は淡、脈は虚。」

1. 期門
2. 章門
3. 京門
4. 石門

はき 25-97 脈診で左手関上「浮」に配当される臓腑の募穴はどれか。

1. 日月
2. 関元
3. 章門
4. 石門

任脈 氣海（0問）	第1回～第29回 はき国試
-----------	---------------

任脈 陰交（0問）	第1回～第29回 はき国試
-----------	---------------

任脈 神闕（11問）	第1回～第29回 はき国試
------------	---------------

はき 2-123 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 光明は外果上方5寸に取る。
2. 水分は神闕の上1寸5分にする。
3. 至陽は第8～第9胸椎棘突起間にする。
4. 地機は内果の上6寸にする。

はき 3-118 取穴法について正しい記述はどれか。

1. 身柱は第2胸椎棘突起下にする。
2. 中腕は神闕穴の下4寸にする。
3. 次髎は第2後仙骨孔部に取る。
4. 太溪は外果の直下1寸にする。

はき 4-121 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 命門は第 3-4 腰椎棘突起間を取る。
2. 腎兪は第 1-2 腰椎棘突起間の外方 1 寸 5 分を取る。
3. 関元は神闕の下 2 寸を取る。
4. 復溜は太溪の上 2 寸でアキレス腱前縁を取る。

はき 7-116 神闕穴の外方 3 寸 5 分を通る経絡はどれか。

1. 足の少陽胆経
2. 足の太陰脾経
3. 足の陽明胃経
4. 足の少陰腎経

はき 7-120 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 水分は神闕の上方 5 分を取る。
2. 太乙は天枢の上方 3 寸を取る。
3. 横骨は曲骨の外方 5 分を取る。
4. 日月は期門の下方 1 寸を取る。

はき 8-118 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 手三里は曲池の下方 3 寸を取る。
2. 外関は陽池の上方 4 寸を取る。
3. 築賓は太谿の上方 5 寸を取る。
4. 下腕は神闕の上方 3 寸を取る。

はき 9-118 同じ高さにある経穴はどれか。

1. 脊 中 —— 脾 兪
2. 懸 枢 —— 胃 兪
3. 神 闕 —— 腹 結
4. 中 極 —— 横 骨

はき 10-119 取穴法で誤っているのはどれか。

1. 腹哀は大横の上方 3 寸を取る。
2. 不容是天枢の上方 5 寸を取る。
3. 幽門は胃兪の上方 6 寸を取る。
4. 鳩尾は神闕の上方 7 寸を取る。

はき 12-117 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 腹結は大横の下 2 寸 3 分を取る。
2. 归来は天枢の下 4 寸を取る。
3. 大赫は盲兪の下 3 寸を取る。
4. 関元は神闕の下 2 寸を取る。

はき 17-118 任脈の絡穴の部位はどれか。

1. オトガイ唇溝の正中
2. 神闕の下 1 寸
3. 胸骨体下端の下 1 寸
4. 会陰部の中央

はき 18-108 取穴法で正しい記述はどれか

1. 水分は神闕の上方 2 寸を取る。
2. 商曲は盲兪の上方 1 寸を取る。
3. 缺盆は鎖骨上際陥凹部、乳頭線上に取る。
4. 胸郷は紫宮の外方 6 寸、第 2 肋間を取る。

任脈 水分（6問）

第 1 回～第 29 回 はき国試

はき 2-123 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 光明は外果上方 5 寸に取る。
2. 水分は神闕の上 1 寸 5 分を取る。
3. 至陽は第 8—第 9 胸椎棘突起間を取る。
4. 地機は内果の上 6 寸に取る。

はき 3-119 同じ高さにある経穴はどれか。

1. 気 穴 —— 大 巨
2. 盲 兪 —— 水 分
3. 商 曲 —— 太 乙
4. 大 赫 —— 気 衝

はき 6-120 腹哀穴と同じ高さにある経穴はどれか。

1. 巨 闕
2. 中 脘
3. 建 里
4. 水 分

はき 7-120 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 水分は神闕の上方5分を取る。
2. 太乙は天枢の上方3寸を取る。
3. 横骨は曲骨の外方5分を取る。
4. 日月は期門の下方1寸を取る。

はき 8-116 経穴で同じ高さにあるのはどれか。

1. 上腕 —— 梁門
2. 水分 —— 商曲
3. 中極 —— 大赫
4. 関元 —— 大巨

はき 18-108 取穴法で正しい記述はどれか

1. 水分は神闕の上方2寸を取る。
2. 商曲は盲兪の上方1寸を取る。
3. 缺盆は鎖骨上際陥凹部、乳頭線上に取る。
4. 胸郷は紫宮の外方6寸、第2肋間を取る。

任脈 下腕（4問）

第1回～第29回 はき国試

はき 1-114 取穴法で正しいのはどれか。

1. 曲垣は肩甲棘内端の下際を取る。
2. 大横は臍の外方4寸を取る。（旧取穴：外方3寸5分）
3. 意舎は第10-11胸椎棘突起間の外方3寸を取る。
4. 中注は下腕の外方5分で盲兪の上方2寸を取る。

はき 8-118 取穴法で正しい記述はどれか。

1. 手三里は曲池の下方3寸を取る。
2. 外関は陽池の上方4寸を取る。
3. 築賓は太谿の上方5寸を取る。
4. 下腕は神闕の上方3寸を取る。

はき 16-119 腹証とその局所への治療穴との組合せで誤っているのはどれか。

1. 心下痞硬 — 巨闕
2. 胸脇苦満 — 期門
3. 腹裏拘急 — 天枢
4. 小腹不仁 — 下腕

はき 20-108 関門と同じ高さに取穴する経穴はどれか。

1. 関元
2. 下腕
3. 腹哀
4. 陰都

任脈 建里（5問）

第1回～第29回 はき国試

はき 6-120 腹哀穴と同じ高さにある経穴はどれか。

1. 巨闕
2. 中腕
3. 建里
4. 水分

はき 17-113 臍の上3寸の高さにない経穴はどれか。

1. 関門
2. 建里
3. 腹哀
4. 石門

はき 20-140 「38歳の女性。3年前に全身性硬化症と診断され、皮膚の硬化がみられる。レイノー現象の改善を目的に鍼治療を行うことになった。」レイノー現象の改善を目的とした局所への治療穴として適切なのはどれか。

1. 血海
2. 中渚
3. 正営
4. 建里

はき 22-110 骨度が最も短いのはどれか。

1. 大陵から間使
2. 建里から腹哀
3. 外果尖から懸鍾
4. 前髪際から承光

はき 23-104 経穴間の組合せで最も長いのはどれか。

1. 大腸経の下合穴 —— 条口
2. 脾経の郄穴 —— 漏谷
3. 大腸経の土穴 —— 手三里
4. 三焦の募穴 —— 建里

はき 2-112 要穴について正しい記述はどれか。

1. 中腕は足の陽明胃経の募穴である。
2. 臑中は手の厥陰心包経の郄穴である。
3. 委中は足の太陽膀胱経の榮穴である。
4. 陰陵泉は足の太陰脾経の絡穴である。

はき 3-115 八会穴で合穴はどれか。

1. 曲池
2. 太淵
3. 中腕
4. 陽陵泉

はき 3-118 取穴法について正しい記述はどれか。

1. 身柱は第2胸椎棘突起下を取る。
2. 中腕は神闕穴の下4寸を取る。
3. 次髎は第2後仙骨孔部を取る。
4. 太溪は外果の直下1寸を取る。

はき 4-122 同じ高さに並ぶ経穴はどれか。

1. 身柱 —— 風門
2. 筋縮 —— 脾俞
3. 中腕 —— 関門
4. 石門 —— 大巨

はき 5-135 急性胃炎の患者に対し脊髄分節を考慮して刺鍼する場合、適切でない経穴はどれか。

1. 鳩尾
2. 梁門
3. 中腕
4. 腹結

はき 6-119 手の太陽小腸経の募穴はどれか。

1. 中腕
2. 石門
3. 関元
4. 中極

はき 6-120 腹哀穴と同じ高さにある経穴はどれか。

1. 巨 闕
2. 中 脘
3. 建 里
4. 水 分

はき 7-117 八会と経穴との組合せで正しいのはどれか。

1. 臟 会 — 中 脘
2. 腑 会 — 章 門
3. 筋 会 — 陽陵泉
4. 血 会 — 大 杼

はき 8-115 中脘穴について誤っているのはどれか。

1. 任脈に属する。
2. 臍上4寸に取る。
3. 脾経の募穴である。
4. 腑会である。

はき 12-118 経穴間の距離で誤っている記述はどれか。

1. 百会と上星との間は3寸である。
2. 飛揚と跗陽との間は4寸である。
3. 郄門と内関との間は3寸である。
4. 中脘と鳩尾との間は3寸である。

はき 12-122 八会穴の組合せで正しいのはどれか。

1. 脈 会 ——— 陽陵泉
2. 臟 会 ——— 中 脘
3. 氣 会 ——— 懸 鐘 (絶 骨)
4. 骨 会 ——— 大 杼

はき 14-131 胃腸疾患に対し、身体部位に基づく配穴法と経穴との組み合わせで誤っているのはどれか。

1. 同経配穴 — 天 枢・太 白
2. 前後配穴 — 中 脘・胃 兪
3. 表裏配穴 — 足三里・公 孫
4. 上下配穴 — 内 関・足三里

はき21-119 次の文で示す患者に八会穴を用いて治療する場合、適切なのはどれか。

「51歳の女性。6か月前から上腕外側に刺すような痛みが発症。舌診では舌下静脈怒張、腹診では小腹急結がみられる。脈は細瀦。」

1. 太 淵
2. 臈 中
3. 膈 俞
4. 中 腕

はき 24-148 中腕への鍼刺激で胃運動が抑制される機序に関与するのはどれか。

1. 下腹神経
2. 大内臓神経
3. 骨盤神経
4. 迷走神経

はき 27-123 次の文で示す患者の病証に対し、募穴を用いて施術をする際、最も適切な組合せはどれか。

「27歳の女性。精神的ストレスにより便秘と下痢を繰り返している。腹痛は排便により軽減する。痩せ型で腹鳴もみられることがある。」

1. 期 門 —— 章 門
2. 日 月 —— 期 門
3. 中 腕 —— 章 門
4. 京 門 —— 章 門

任脈 上腕（1問）

第1回～第29回 はき国試

はき 8-116 経穴で同じ高さにあるのはどれか。

1. 上 腕 —— 梁 門
2. 水 分 —— 商 曲
3. 中 極 —— 大 赫
4. 関 元 —— 大 巨

任脈 巨闕（7問）

第1回～第29回 はき国試

はき 1-112 俞穴と募穴との組合せで正しいのはどれか。

1. 肝 俞 —— 巨 闕
2. 脾 俞 —— 章 門
3. 胆 俞 —— 関 元
4. 胃 俞 —— 天 枢

はき 1-115 取穴法で正しいのはどれか。

1. 関元は臍の下方2寸に取る。
2. 巨闕は臍の上方6寸に取る。
3. 日月は第9肋軟骨付着部の下際にする。
4. 京門は第11肋骨前端下際にする。

はき 1-119 募穴のうち第10胸神経の支配領域に存在するのはどれか。

1. 巨闕
2. 天枢
3. 膻中
4. 中極

はき 4-114 兪穴と募穴の組合せで誤っているのはどれか。

1. 小腸兪 — 関元
2. 胃兪 — 天枢
3. 心兪 — 巨闕
4. 厥陰兪 — 膻中

はき 6-120 腹哀穴と同じ高さにある経穴はどれか。

1. 巨闕
2. 中脘
3. 建里
4. 水分

はき 16-119 腹証とその局所への治療穴との組合せで誤っているのはどれか。

1. 心下痞硬 — 巨闕
2. 胸脇苦満 — 期門
3. 腹裏拘急 — 天枢
4. 小腹不仁 — 下脘

はき 21-115 自経にある募穴はどれか。

1. 期門
2. 巨闕
3. 天枢
4. 章門

はき 5-135 急性胃炎の患者に対し脊髄分節を考慮して刺鍼する場合、適切でない経穴はどれか。

1. 鳩尾
2. 梁門
3. 中脘
4. 腹結

はき 10-119 取穴法で誤っているのはどれか。

1. 腹哀は大横の上方3寸に取る。
2. 不容は天枢の上方5寸に取る。
3. 幽門は胃脘の上方6寸に取る。
4. 鳩尾は神闕の上方7寸に取る。

はき 12-118 経穴間の距離で誤っている記述はどれか。

1. 百会と上星との間は3寸である。
2. 飛揚と跗陽との間は4寸である。
3. 郄門と内関との間は3寸である。
4. 中脘と鳩尾との間は3寸である。

はき 26-93 すべての絡脈に瘀血があるときに用いるのはどれか。

1. 鳩尾
2. 長強
3. 大包
4. 蠡溝

はき 1-119 募穴のうち第10胸神経の支配領域に存在するのはどれか。

1. 巨闕
2. 天枢
3. 膻中
4. 中極

はき 1-136 小児気管支喘息に対する鍼灸治療で適切なのはどれか。

1. 喘息発作中はまず天突に刺鍼する。
2. 六十九難によれば肺経では太淵を用いる。
3. 体性内臓反射理論によればT h 5-T h 7の脊髄分節上の経穴を刺激する。
4. 募穴を用いる場合は膻中を用いる。

はき 2-112 要穴について正しい記述はどれか。

1. 中脘は足の陽明胃経の募穴である。
2. 膻中は手の厥陰心包経の郄穴である。
3. 委中は足の太陽膀胱経の榮穴である。
4. 陰陵泉は足の太陰脾経の絡穴である。

はき 4-114 兪穴と募穴の組合せで誤っているのはどれか。

1. 小腸兪 — 関元
2. 胃兪 — 天枢
3. 心兪 — 巨闕
4. 厥陰兪 — 膻中

はき 6-140 高齢者の肺気腫に対する鍼施術で気胸を起こさないよう注意しなければならない経穴はどれか。

1. 定喘
2. 天突
3. 膏肓
4. 膻中

はき 8-124 八会穴に属さない経穴はどれか。

1. 三陰交
2. 膈兪
3. 膻中
4. 懸鐘（絶骨）

はき 11-137 鍼施術で気胸を起こさないよう注意しなければならない経穴はどれか。

1. 身柱
2. 魄戶
3. 膻中
4. 三焦兪

はき 13-122 膻中について誤っているのはどれか。

1. 気の会穴である。
2. 奇経に所属する。
3. 両乳頭間にある。
4. 心の募穴である。

はき 13-129 過多月経の治療穴で八会穴を用いる場合、適切なのはどれか。

1. 膻中
2. 膈兪
3. 大杼
4. 懸鐘

はき 19-126 骨にあいている孔に気づかず膻中穴へ深く直刺した場合、損傷の可能性の最も高い器官はどれか。

1. 肺
2. 大動脈弓
3. 気管支
4. 心臓

はき 21-119 次の文で示す患者に八会穴を用いて治療する場合、適切なのはどれか。

「51歳の女性。6か月前から上腕外側に刺すような痛みが発症。舌診では舌下静脈怒脹、腹診では小腹急結がみられる。脈は細瀦。」

1. 太淵
2. 膻中
3. 膈兪
4. 中腕

はき 24-140 「28歳の女性。第一子を出産したが、乳房の張り感はなく、母乳の出が悪い。産後の疲労感はある。なお、出産時には出血量が多かった。顔色はくすんだ黄色、舌質は淡白、脈は虚細。」

本症例の乳汁分泌を促すために頻用されている経穴はどれか。

1. 地機
2. 至陰
3. 膻中
4. 関衝

はき 28-107 胸背部の打診法で清音が聴取される部位に位置する経穴はどれか。

1. 膻中
2. 屋翳
3. 中府
4. 章門

はき 29-141 次の文で示す患者に対し、八会穴を用いて治療を行う場合、膈兪とともに選穴するのはどれか。

「47歳の女性。2か月前からめまいがあり、頭部MRI検査では異常はなかった。疲れやすく、風邪を引きやすい。爪の色が薄く、経血量の減少がある。舌は淡、脈は弱を認める。」

1. 大杼
2. 膻中
3. 陽陵泉
4. 懸鐘

任脈 玉堂（1問）	第1回～第29回 はき国試
-----------	---------------

はき 22-113 玉堂と同じ高さにあるのはどれか。

1. 神封
2. 乳根
3. 靈墟
4. 庫房

任脈 華蓋（0問）	第1回～第29回 はき国試
-----------	---------------

任脈 璇璣（0問）	第1回～第29回 はき国試
-----------	---------------

任脈 天突（3問）	第1回～第29回 はき国試
-----------	---------------

はき 1-136 小児気管支喘息に対する鍼灸治療で適切なのはどれか。

1. 喘息発作中はまず天突に刺鍼する。
2. 六十九難によれば肺経では太淵を用いる。
3. 体性内臓反射理論によればTh5-Th7の脊髄分節上の経穴を刺激する。
4. 募穴を用いる場合は膻中を用いる。

はき 6-140 高齢者の肺気腫に対する鍼施術で気胸を起こさないよう注意しなければならない経穴はどれか。

1. 定 喘
2. 天 突
3. 膏 肓
4. 膻 中

はき 26-105 経穴とその部位を支配している神経の組合せで正しいのはどれか。

1. 天 牖 ————— 大後頭神経
2. 天 窓 ————— 大耳介神経
3. 天 突 ————— 頸横神経
4. 欠 盆 ————— 鎖骨下神経

任脈 廉泉（1問）

第1回～第29回 はき国試

はき 20-110 取穴法で舌骨を指標とする経穴はどれか。

1. 水 突
2. 天 窓
3. 人 迎
4. 廉 泉

任脈 承漿（1問）

第1回～第29回 はき国試

はき 28-105 三叉神経第2枝の領域にある経穴はどれか。

1. 素 髎
2. 兌 端
3. 承 漿
4. 下 関